

## 国保で受けられる給付

国保に加入していると、お医者さんにかかったときの医療費をはじめ、さまざまな給付が受けられます。

### ① 病気やけがで受診したとき

医療機関の窓口で保険証を提示すれば、一定の自己負担額で診療を受けることができます。

#### 国保で受けられる医療

- 診察・検査
- 病気やけがの治療
- 薬や注射などの処置
- 入院および看護
- 在宅療養(かかりつけ医による訪問診療)
- 訪問看護(医師の指示あり)



もっと  
知りたい

### 保険証と高齢受給者証が1枚になります

70歳以上75歳未満の人には、「保険証」と、自己負担割合(2割または3割)が記載された「高齢受給者証」が交付されます。

2020年8月からは、この2枚が一体化し、「保険証兼高齢受給者証」として1枚になります。

※現在の保険証等を7月中に誤って処分しないようご注意ください。



## 自己負担の割合

自己負担割合は年齢と所得で異なります。

年齢	自己負担割合	保険証の種類
小学校入学前 	2割	国保の保険証
小学校入学後～69歳 	3割	
70歳以上 75歳未満 	2割 (現役並み所得者★3割)	国保の 保険証兼高齢受給者証

70歳の誕生月の翌月(1日生まれの人は誕生月)から保険証の種類が変わります。

保険証と高齢受給者証の機能が一体化したものです。自己負担割合が記載されています。

※75歳の誕生日当日からは、後期高齢者医療制度(28ページ)の保険証になります。

★15ページをご参照ください。